

スズメバチ用ハチトラップの作り方・使い方



毎年、家の軒下や庭木などにスズメバチの巣が作られ迷惑している方。
スズメバチの巣作り予防のため、ハチトラップ（ハチ取り器）の作り方を紹介します。

巣作りを始めるのは女王バチです。この女王バチを捕まえば巣はできません。
このハチトラップは巣づくり前の女王バチを捕まえるには、効果的な方法です。
強い匂いと糖分に誘われ、ハチが集まります。

ペットボトルに開けられた穴から入り、外へ出られなくなるため、駆除効果が高いです。

■使用時に注意すること

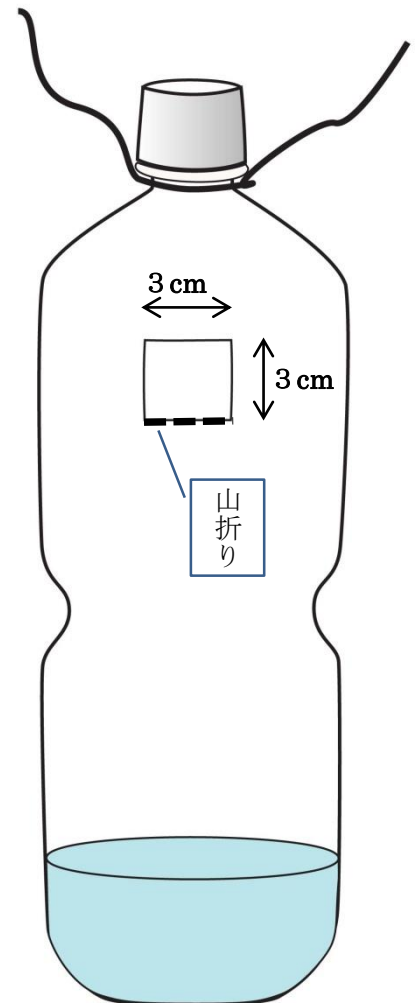
- 設置時期は、5月～7月頃。それ以降は働きバチを呼び寄せてしまう為、危険を伴います。
- 離れたハチも寄って来ますので、人の来ない場所に設置してください。
- 誘香液は匂いがなくなると効果がなくなりますので、1週間程度で液を入れ替えてください。
- 容器に溜まった虫の死骸は、新聞紙などを入れたポリ袋に中身をあけて、可燃ごみとして処理しましょう。

材料

- ・空のペットボトル（1.5～2リットル）
- ・木にぶら下げる紐または針金
- ・カッター
- ・誘香液
 - ・日本酒 150ml
 - ・酢 50ml
 - ・砂糖 75g

作り方

1. ペットボトルの上部側面に3cm四方の四角い穴を2カ所（表側・裏側）カッターナイフで開ける。
（下側を残してコの字に切り込みを入れ、内側に折り込む）
2. キャップの下に長めの紐を付ける。
3. ペットボトルの中によく混ぜた誘香液を入れる。
4. 高さ1～2m位の木の枝に吊り下げる。（日陰に設置する）



釧路市市民環境部環境保全課環境衛生担当

TEL 0154-31-4533